

甲第172号議案に対する  
市長提案理由説明要旨

6月23日提案

ただいま上程になりました議案についてご説明申し上げます。

甲第172号議案は、本年6月30日をもって任期が満了する監査委員岸堅士氏の後任として、重松浩二郎氏を選任するに当たり、市議会の同意を求めようとするものです。

なお、同氏の略歴につきましては、既にお手元に配布しておりますので、説明を省略させていただきます。

なにとぞご同意のほどよろしくお願いいたします。

監査委員の選任同意について

重 松 浩 二 郎

上記の者を岡山市監査委員に選任したいので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第196条第1項の規定により市議会の同意を求める。

令和 3 年 6 月 22 日提出

岡山市長 大 森 雅 夫

提案理由

令和3年6月30日をもって任期が満了する岸堅士氏の後任として、重松浩二郎氏を選任したいので、市議会の同意を求めようとするものである。

## 略 歴

しげ まつ こう じ ろう  
重 松 浩 二 郎

昭和36年2月23日生

昭和58年 3月 岡山大学法文学部経済学科卒業  
昭和60年 4月 事務員 民生局市民生活部国民年金課  
昭和61年10月 主事 民生局市民生活部国民年金課  
平成 9年 4月 教育委員会事務局社会教育部文化課主任  
(岡山シンフォニーホールへ派遣)  
平成13年 4月 財政局財務部財政課主査  
平成17年 4月 財政局財務部財政課課長補佐  
平成19年 4月 財政局財政課課長代理  
平成20年 4月 市民局国民年金課長  
平成21年 4月 企画局政策企画担当課長  
平成22年 4月 岡山後楽館高等学校事務長  
平成28年 4月 会計管理室会計課長  
平成29年 4月 会計管理室長(会計課長事務取扱)  
平成30年 4月 教育委員会事務局生涯学習部長  
令和 2年 4月 財政局長  
令和 3年 3月 岡山市退職  
令和 3年 4月 財政局財務部参事監(財産活用担当)  
現在に至る。